



所在地 〒543-0045 大阪市天王寺区寺田町 1 丁目 6 番37号

電話番号 06－6779－5521

HPアドレス <https://swa.city-osaka.ed.jp/e591244>

校長名 左海 克彦

【学校の概要】

本校は、明治42年（1909年）の創立で、令和6年で創立115年を迎えました。本校では、「確かな学力」「豊かな人間性」「健康や体力」、いわゆる「知・徳・体」のバランスのとれた子どもを育成することを目標にしています。本校の特色は二つあります。

一つ目は、組織的な研究実践です。30年以上にわたって、社会科・生活科を研究の柱として、授業実践研究を進めており、その成果を市内だけでなく、全国の学校へ発信しています。日頃から研究活動を積み重ね、教師の指導力を高めるとともに、子どもの学力向上を図っていきたいと考えています。

二つ目は、地域との連携です。本校では、地域の方と連携してさまざまな行事を開催しています。また、地域の方々には、登下校時の子ども見守り活動に積極的に取り組んでいただいています。

【児童数】

（令和8年5月1日現在）

学年	児童数	学級数	特別支援学級数
1	91	3	6
2	125	4	
3	105	3	
4	87	3	
5	95	3	
6	84	3	
計	585	19	

【主な学校行事】

（令和8年度）

4月	始業式・学習参観・学級懇談会
5月	修学旅行（伊勢志摩方面）・引渡し訓練
6月	プール開き
7月	期末個人懇談会・終業式
8月	始業式
9月	学習参観・学級懇談会
10月	5年アドベンチャー体験学習（岡山県津黒高原）
11月	運動会
12月	期末個人懇談会・終業式
1月	始業式・クラブ活動見学会
2月	入学説明会・学習参観・学級懇談会
3月	修了式

【学校説明会・見学会日程】

◆学校説明会

9月26日（土） 10：00～10：30
10月2日（金） 10：00～10：30

◆学校見学会

9月26日（土） 10：45～11：15
10月2日（金） 10：45～11：15

◎学校説明会（学校見学を含む）に参加ご希望の方は、事前に聖和小学校までご連絡いただきますようお願いいたします。

【R7 全国学力・学習状況調査の結果】

【自校の取組の成果と課題、アクションプラン】

平均正答率	国語	算数	理科
学 校	72	66	62

【国語】

6つの領域の全ての項目で全国平均を上回っており、特に「資料の読み方」（+9.3%）、「話す・聞く」（+7.6%）「敬体の言葉遣い」（+6.2%）で顕著な成果が見られた。一方で「物事の様子を表したり、説明する文を書く」の正答率が他の項目に比べてやや低め（+1.3%）で、文章の要点をとらえ、自分の言葉でまとめることに課題が見られる。

【算数】

5つの領域の全ての項目で全国平均を大きく上回っており、特に「変化と関係」（+12.2%）「数と計算」（+8.1%）で、成果が顕著であった。一方で「測定」の正答率（+4.8%）と「データの活用」の正答率（+6.5%）は、他の領域に比べてやや低い。データを活用するために必要な正しい情報を読み取る力を養う必要がある。

【理科】

4つの領域の全ての項目で全国平均を上回っており、特に「生命」を柱とする領域（+9.2%）と、「生命」という基本的な概念を軸に、生命に関する自然の事物・現象を共通性と多様性の視点でとらえ、探求する力が身についてきている。しかし、「粒子」を柱とする領域においては差が小さく（+0.9%）、探求的な学習を通じて思考力・判断力・表現力を育てる必要がある。

【R7 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果】

【自校の取組の成果と課題、アクションプラン】

平均値	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	合計点
男子	15.77	19.80	35.58	41.34	32.61	9.32	158.49	21.37	54.39
女子	15.11	20.11	40.68	39.92	34.11	9.61	150.35	12.11	55.69

【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

体力合計点について、男子54.39点、女子55.69点と全国平均と比較すると1～2点、大阪市平均と比較すると、3点近く上回っている。質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答割合においては、男子が「好き：75%、やや好き：25%」であり、女子が「好き：57.9%、やや好き：28.9%」とおおむねの児童が運動やスポーツに関して肯定的であるということが分かる。1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は男子が10%、女子が18.4%と全国と比べて、1%ほどしか変わらなかったことから、男女どちらとも平均的な運動時間を確保できていると考えられる。以前より課題としていたソフトボール投げについても、男子は全国平均以上、女子は全国平均と比べ1点ほど低いが、改善が見られてきている。

これまで年3回の運動週間（ボール投げ、縄跳び、スタートダッシュ）を行ってきている。そのうちのボール投げ週間の取組の成果から、例年は平均より大幅に低かった「ソフトボール投げ」が、今年度は平均と同程度の結果となった。今後もこれらの運動週間を行っていく。そのほかの項目も、平均より高い水準であったのは、授業での取組や運動週間による継続的な運動による成果だと考えられる。

また、20mシャトルランの記録が男女ともに全国平均・大阪市平均より低い水準となった。そのことから、持久力に関する体力面に課題があるため、来年度は持久力向上につながる運動週間や授業の取り組みを行ってきたい。

【現状と課題】

聖和小学校はこれまで市教育振興基本計画を拠り所として、いじめの根絶、不登校の解消、学力及び体力の向上、ICT機器の活用、そして働き方改革の課題を着実に取組み成果をあげてきた。そしてこれからの新しい市教育振興基本計画が策定された今年度より令和11年までの4年間は、これまでの成果のさらなる充実と新たな今日的な課題解決に向けて、取組みを進めていきたい。

【年度目標】

【安心・安全な教育の推進】

○年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させ、3.00以下にする。

○小学校学力経年調査における「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切にし、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

○小学校学力経年調査における「総合的読解力育成カリキュラムに取り組むことで、資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んだり、自分の考えを発表するときに、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したりしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を65%以上にする。

○小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

○校内調査における「オセロや将棋を楽しみながら取り組むことができましたか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を50%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

○小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。

○年次有給休暇を10日以上取得する教職員の割合を91%以上にする。



体験活動を大切にし、あたたかい地域とともに子どもをはぐくむ聖和小学校

【子どもの心と体を育てる「体験活動」】



授業ではパソコンの活用と共に、子どもが実物や本物に出合ったり、触れたりできる体験活動も大切にしています。特に、美しく雄大な自然の中で、学校の仲間と関わりを深める5年生の岡山県津黒高原の2泊3日のアドベンチャー体験学習や6年生の三重県伊勢・志摩の1泊2日の修学旅行は、聖和小学校の誇る取組となっています。



【聖和見守り隊の皆さんと毎日元気に「おはようございます」】

聖和小学校区は、大阪市の中で最も早く「小学校区教育協議会～はぐくみネット～」が発足した地域です。中でも、「聖和見守り隊」は地域の方々の参加も多く、PTAの見守り活動とともに子どもの登下校の安全を連日、しっかりと見守ってくださっています。いつもの街角で地域の方と毎朝元気に笑顔であいさつを交わせば心も通う。これも聖和小学校の伝統です。

【聖和地区名物！ 3大フェスタ】

聖和小学校の自慢できる特徴は地域との強い連携です。

地域行事として「聖和サマーフェスタ」「防災フェスタ」「もちつき大会・聖和フェスタ」の3つが毎年盛大に開催され、学校も全面的に協力しています。子ども達もとても楽しみにしています。

さまざまな行事や学習に力を貸してくださり、子ども達一人一人の成長をあたたく見守ってくださっている地域の皆様と、学校との強い絆が聖和小学校の強みです。

標準服

有

無

※学校ホームページをご参照ください。



見守り隊の皆さん